

## 平成30年度 第11回教育研究評議会議事要録

日 時 平成30年11月7日（水）14:00～16:25  
場 所 事務局第1会議室  
出席者 三村学長，尾崎理事，岩切理事，鳥羽田理事，佐川副学長，折山副学長，  
内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長，  
木村図書館長，栗原全学教育機構長，田中評議員，蓮井評議員，小野寺  
評議員，瀧澤評議員，吉田評議員，乾評議員，梅比良評議員，大久保評  
議員，福與評議員

### 議 題

#### 審議事項

- 1 クラウドファンディングプラットフォームの構築及び関連規則等の一部改正  
について
- 2 駐車環境（有料化）について
- 3 学生の懲戒処分について
- 4 教員の休職について
- 5 その他

#### 報告事項

- 1 平成30年度予算執行状況及び教職員賃金規程の一部改正について
- 2 A P 合同 F D 研修会「学習成果アセスメントと教育改善～国際的視点から」  
の開催について
- 3 平成31年度入学試験等について
- 4 平成31年度推薦入試及び社会人入試・A O 入試の志願状況について
- 5 平成30年度「地方大学・地域産業創生交付金」の採択結果について
- 6 平成30年度科研費監査結果について
- 7 学生への交通事故・事件等への注意喚起等周知方法改善について
- 8 その他

## 議 事 概 要

### I 審議事項

- 1 クラウドファンディングプラットフォームの構築及び関連規則等の一部改正  
について

学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，岩切理事及び杉山入学課  
入学試験係主任から資料1に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承  
された。

#### 【主な意見】

- 寄附金の使用について，事業スケジュールの管理方法の検討が必要である。
- 大学側の広報活動の支援が重要であり，十分な対応を期待する。

- 2 駐車環境（有料化）について

学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，財務課長から資料2に基づ  
き説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

#### 【主な意見】

- 附属学校園の駐車料金について，人事交流の面から考えて慎重に検討いただきたい。
- ある程度整備が終わった後に，利用者に不公平がないよう改めて議論を行い，料金負担や用途について考えていただきたい。
- 各キャンパスでの説明会などを開催していただきたい。
- 夜間コースの学生等，交通不便者についての配慮をお願いしたい。
- 駐車場整備後のメンテナンス等，将来を見据えて検討を行うことが必要ではないか。
- 本日の意見を踏まえつつ，内容を詰めていくとともに，それぞれのキャンパスでの説明会開催について検討を行うこととする。

### 3 学生の懲戒処分について

学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，学務部長及び吉田評議員から資料3に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

### 4 教員の休職について

学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，増澤工学部長及び栗原全学教育機構長から資料4に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

### 5 その他 なし

## II 報告事項

- 1 平成30年度予算執行状況及び教職員賃金規程の一部改正について  
財務課長及び人事労務課長から，資料5に基づき報告があった。
- 2 AP合同FD研修会「学習成果アセスメントと教育改善～国際的視点から」の開催について  
栗原全学教育機構長から，資料6に基づき報告があった。
- 3 平成31年度入学試験等について  
折山副学長から，資料7に基づき報告があった。
- 4 平成31年度推薦入試及び社会人入試・AO入試の志願状況について  
折山副学長から，資料8に基づき報告があった。
- 5 平成30年度「地方大学・地域産業創生交付金」の採択結果について  
馬場副学長から，資料9に基づき報告があった。
- 6 平成30年度科研費監査結果について  
監査室長から，資料10に基づき報告があった。
- 7 学生への交通事故・事件等への注意喚起等周知方法改善について  
学生支援課長から，資料11に基づき報告があった。

## 8 その他

学長から、人事給与システム改革について、新しい年俸制をベースとした教員業績評価を構築する必要があることから、現在、大学戦略・IR室において骨子を作成しており、これらを議論するための委員会を設置する準備を行うとの報告があった。また、11月28日（水）に文部科学省の担当官を迎え、「国立大学を取り巻く最近の動向」（人事給与システム改革等）に関する管理職研修を行うとのことのお知らせがあった。

## III 監事からの意見

- ・クラウドファンディングの構築など、若手職員の取り組みについて応援していただきたい。

- ・駐車場の有料化について、附属学校園の教員は人事交流で来ているため、公立学校との不均衡が生じると、人事交流が円滑に進まない現状にある中で、ますます教員の充足が難しくなることが懸念される。さらに、附属の教員の駐車料金が附属学校園に還元されるわけではないので、100～200万円程度の駐車場整備にもかかわらず、月3000円の駐車料金は、現在勤務している教員のモチベーションの低下につながりかねず、その先に続く教員の確保にも影響が出る恐れがある。原案の見直しを含めて、再度検討をお願いしたい。

A0入試の志願者がゼロであったことは深刻である。高校側からは、提出書類が多く、プレゼン、面接、センター試験、英語外部試験など負担が多い割には、受験のメリットがない、昨年度志願者があった割には合格者が出ていないことから、入試レベルが高すぎるという指摘があった。AC入試、推薦入試、一般入試で合格させる生徒を区別している他大学のように、明確に方針を示してくれると生徒を送りやすいという意見もあった。アドミッションセンターによる現状の課題分析は、高校側の意見そのものであり的確である。示された課題の解決に努め、次の志願者獲得へつなげていただきたい。

## IV その他

なし

次回 教育研究評議会開催

12月13日（木） 14時00分から